

人の“ことば”でできること ことばを活かしたアプリケーション開発

宮部 真衣 (和歌山大学システム工学部講師)

ワダイノカフェは、さまざまな領域で活躍している和歌山大学の研究者と一般の方々が、飲み物を片手に気軽にちょっと知的な会話を楽しむコミュニケーションの場です。

2016年度第5回は、和歌山大学システム工学部の宮部真衣先生に、ことばを生かしたアプリケーション開発についてお話を伺います。宮部先生は2011年に同大学大学院システム工学研究科・博士課程を修了後、東京大学知の構造化センター特任研究員、京都大学学際融合教育研究推進センターデザイン学ユニット特定研究員を経て、昨年講師として着任された若手研究者です。

先生は、人間の言葉をコンピュータで処理する技術を使い、人とコンピュータあるいは人と人とのコミュニケーションを支援する技術や、その医学的な応用研究を通して、人のすぐ身近で使われる誰にでも優しい情報処理技術の研究開発をされています。今回は最近よく話題になるTwitterからの流言（デマ）情報をコンピュータで自動的に収集するシステムや、人の言語能力の測定により、認知症の診断を支援するシステムについてご紹介いただきます。

ホスト：床井 浩平（和歌山大学システム工学部准教授）

【日時】平成28年 9月28日(水) 18:30～20:00頃

【場所】take “A” cafe (和歌山市元寺町 1-25 ドンキホーテビル 2F)

【対象】中学生～一般

【参加費】500円

【定員】20名(先着順) メールまたはFAXで申込み

【問い合わせ・申込み】

まちかどサテライト (地域連携・生涯学習センター内)

TEL: 073-435-5472 FAX: 073-427-7616

E-mail: machikado@center.wakayama-u.ac.jp

<http://www.wakayama-u.ac.jp/machikado/>